

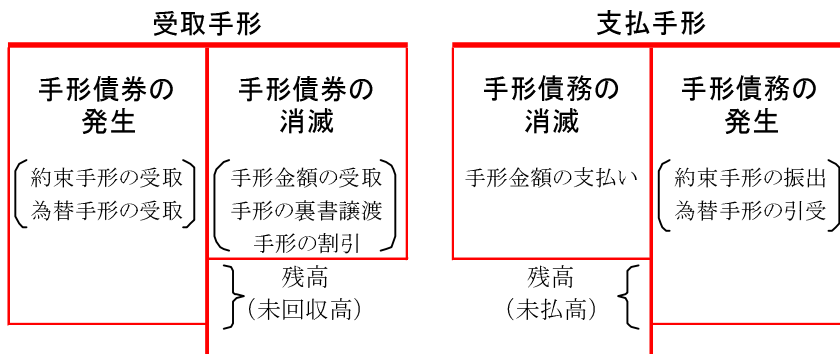
## 第 14 章 手形取引

### ▼手形とは

商品の仕入代金を支払ったり、売上代金を回収するための手段として用いられる証券。

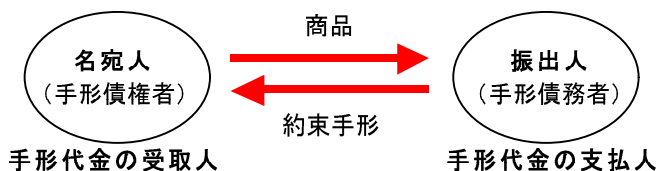
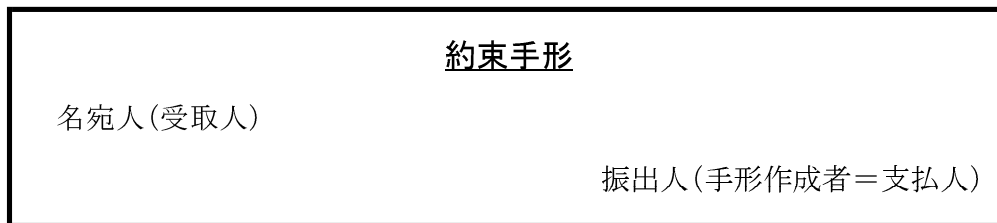
### ▼手形の分類

- |   |  |   |       |
|---|--|---|-------|
| { | ・商業手形（商取引の裏付けのある手形）                    | { | ・約束手形 |
|   | 手形債権 …「受取手形」勘定で処理<br>手形債務 …「支払手形」勘定で処理 |   | ・為替手形 |
| { | ・金融手形（借用証書の代わりの手形）                     |   |       |
|   | 債権 …「手形貸付金」勘定で処理                       |   |       |
|   | 債務 …「手形借入金」勘定で処理                       |   |       |



### ▼約束手形

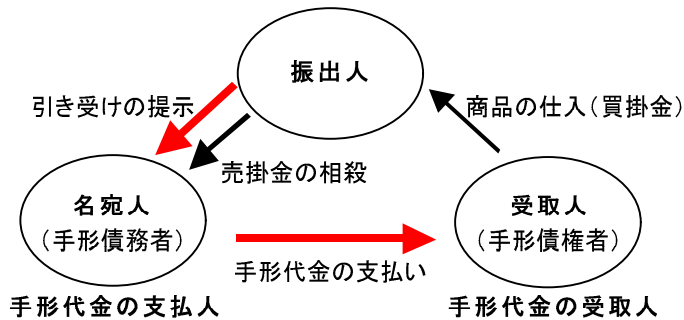
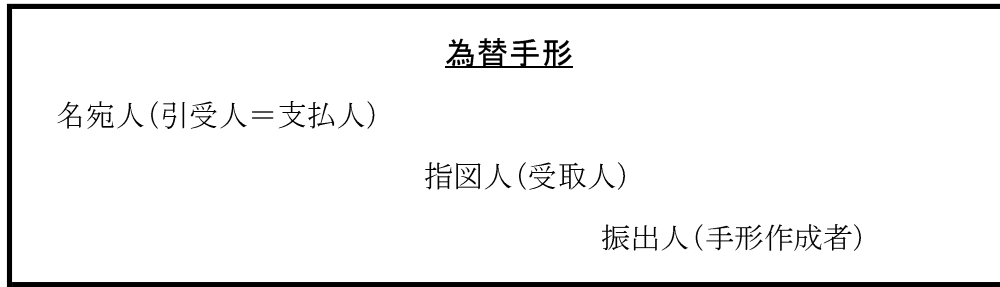
振出人（手形の作成者）が名宛人（受取人）に対して、一定の期日に、一定の金額を一定の場所で支払うことを約束した証券。



- ①売上代金として約束手形¥100,000を受取った。（名宛人）
- |      |         |    |         |
|------|---------|----|---------|
| 受取手形 | 100,000 | 売上 | 100,000 |
|------|---------|----|---------|
- ②上記の約束手形が満期となり、取引銀行より入金旨連絡があった。
- |      |         |      |         |
|------|---------|------|---------|
| 当座預金 | 100,000 | 受取手形 | 100,000 |
|------|---------|------|---------|
- ③仕入代金として約束手形¥100,000を振出した。
- |    |         |      |         |
|----|---------|------|---------|
| 仕入 | 100,000 | 支払手形 | 100,000 |
|----|---------|------|---------|
- ④上記約束手形の期日となり、取引銀行より引落とし旨連絡があった。
- |      |         |      |         |
|------|---------|------|---------|
| 支払手形 | 100,000 | 当座預金 | 100,000 |
|------|---------|------|---------|

## ▼為替手形

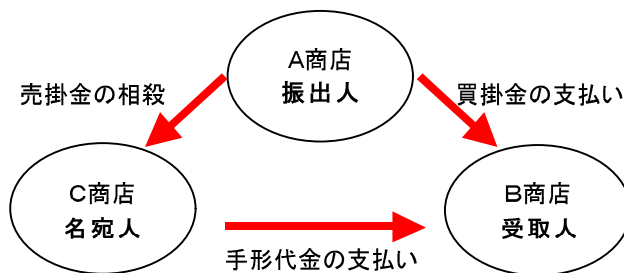
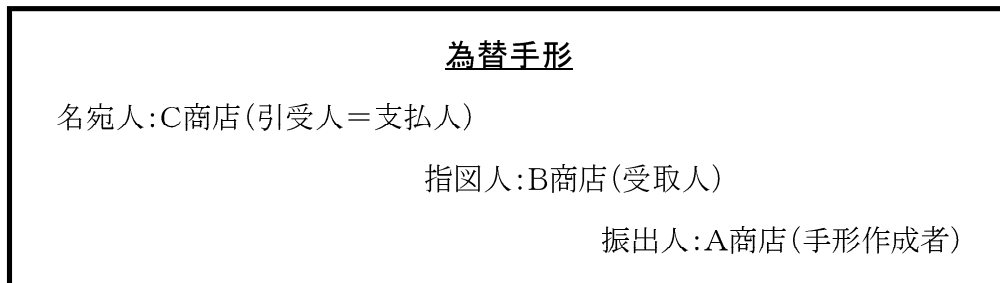
振出人が引受人（名宛人）に対して、一定の期日に、一定の金額を一定の場所で支払うことを依頼する証券。



※名宛人は手形の引き受けをすることにより、振出人に対する債務（売掛金）を相殺することになる。

### [例題]

A商店はB商店への買掛金支払いのため、かねてより売掛金のあるC商店宛、B商店受取の手形¥100,000を振り出し、C商店の引き受けを得てこれをB商店に渡した。



①B商店(受取人＝指図人)

受取手形	100,000	売掛金	100,000
		(A商店)	

②C商店(名宛人＝引受人＝支払人)

買掛金	100,000	支払手形	100,000
(A商店)			

③A商店(振出人＝手形の作成者)

買掛金	100,000	売掛金	100,000
(B商店)		(C商店)	

## ▼手形の裏書・割引

満期日前に手形債権を第三者に譲渡すること。（金融機関に裏書譲渡することを割引と呼ぶ。）

①買掛金支払いのため、手持ちの手形¥100,000を裏書譲渡した。

買掛金	100,000	受取手形	100,000
-----	---------	------	---------

②商品の代金として手形¥100,000を譲り受けた。

受取手形	100,000	売上	100,000
------	---------	----	---------

③上記の手形を銀行で割引き、割引料¥4,000を除いた残額を当座預金に預け入れた。

当座預金	96,000	受取手形	100,000
手形売却損	4,000		

※割引料 … 割引日から満期日までの利息（支払割引料・支払利息割引料）

★手形の裏書・割引、為替手形の振出時には偶発債務（一定の条件により確定債務となることがら。）の発生が伴うが、3級では会計処理しない。（2級の範囲）